

農業委員会だより

■ 発行人 飯山市農業委員会 松永晋一
 ■ 編集 飯山市農業委員会 情報委員会

こしひかり

12.9
No.196

飯山市農業の発展を目指す

新農業委員を紹介します。

順序は右上から議席番号順です。(敬称略)

 坪根登美子 (秋津・北畑) 農業振興副委員長	 小嶋秀典 (柳原・笹川) 情報委員	 小林喜代春 (瑞穂・戸那子) 情報委員	 松永晋一 飯山市農業委員会 会長
 丸山和義 (常盤・戸隠) 情報委員	 宮崎孝太郎 (岡山・温井) 選任・農業振興委員	 渡邊敬一 (岡山・桑名川) 農政対策委員	 渡邊吉晴 (飯山・分道) 選任・情報委員
 小湊洋晴 (太田・小境) 農政対策委員	 堀博美 (木島・下木島) 選任・農業振興委員	 沼田浩子 (常盤・小泉) 情報副委員長	 増山正一 (瑞穂・柏尾) 農業振興委員
 今井寛 (木島・野坂田) 情報委員長	 佐藤正夫 (柳原・南条) 選任・農政対策委員	 佐藤嘉一 (木島・坂井) 農政対策副委員長	 月岡信一 (飯山・上倉) 農政対策委員
 松永晋一 (秋津・中山根) 農業委員長・農政対策委員	 小林隆行 (外様・顔戸) 会長職務代理・農業振興委員	 大口千恵子 (太田・北条) 農業振興委員長	

農業委員改選による新役員が決定

新会長に松永晋一氏が就任

任期満了に伴い、去る7月15日に告示された飯山市農業委員の一般選挙は、定数14名に対して立候補の届出が14名であったため、無投票となり、7月22日に開かれた選挙会で当選者が決定しました。また、学識経験者から選ばれる選任の農業委員4名も決定し、併せて、18名の農業委員が誕生しました。委員の任期は本年8月1日から平成27年7月31日までの3年間で新農業委員による最初の農業委員会が8月1日に開かれ、組織体制等が決定しました。新役員は次のとおりです。

会長に松永晋一さん(秋津)、会長職務代理に小林隆行さん(外様)、農業振興委員長に大口千恵子さん(太田)、農政対策委員長に月岡信一さん(飯山)、情報委員長に今井寛さん(木島)がそれぞれ就任し、選任委員として、堀博美さん(JA・木島)、宮崎孝太郎さん(中部土地改良区・岡山)、佐藤正夫さん(議会・柳原)、渡邊吉晴(議会・飯山)が市長より委嘱されました。

北信五市農業委員研修会が開催



8月27日、須坂市において、平成24年度北信5市農業委員研修会が開催されました。

とも必要。ひとつの品目がどんなに素晴らしくとも、品質が一定で量が無いと勝負できない。共同シナリオを作る必要がある。また長野県は標高が高いので、その優位性を生かす必要がある」と、これからの農業戦略の話がありました。

その後、千曲市農業委員村松氏から、Uターン農業30年と題し事例発表があり、約150人の参加者は、熱心に耳を傾けていました。

就任あいさつ

この度の農業委員の改選によりまして、農業委員会会長に選任されました。浅学非才でその器ではありませんが、精一杯職務を全うしたいと思っております。

農業委員会は、地域の農業・農村発展のため、「優良農地の確保と有効利用」「担い手の確保と育成」など農地制度の適正執行と農業振興に向けた政策の推進を担っています。特に平成21年12月施行の新たな農地制度のもと、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査や遊休農地への指導が規定されました。また、認定農業者等担い手への

農地集積や経営支援など農業委員会の果たす役割がより重要性を増しています。この様な状況のもと、国は5年・10年後の地域農業の展望を描き担い手と土地利用の明確化を促すため「人・農地プラン」を地域の話し合いで作成・実行する政策を打出しました。

飯山市でも農業再生協議会を設立し、地区農業再生センターで地域農業の将来像の話し合いが始まりますので農業委員会も積極的に取り組みたいと思っております。

農業情勢は厳しさを増すばかりですが、農業者の皆様



のご意見を十分お聞きし活力ある地域農業を目指してまいりますので、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

- 7/11 役員会・長野県女性農業員会総会
 17 拡大県農業員会協議会・県農政部との意見交換
 19 長野県農政対策会議定期総会
 27 農業委員会総会
 8/ 1 農業委員会初総会
 3 飯山市農業センター運営委員会総会
 10 役員会 /17 拡大長野県農業員協議会
 27 北信5市農業員研修会
 30 農業委員会総会
 31 長野県農業員農地パトロール出発式
 31 北信州農村女性のつどい

あしあと
 7・8月の活動記録